

1, 要支援者の介護サービスについて

甲第4号議案 令和8年度岡山市一般会計予算、第3款民生費中、老人福祉対策費と老人福祉総務費。

甲第12号議案 令和8年度岡山市介護保険費特別会計予算中、地域支援事業費について伺います。

2017年度から要支援1、2の介護サービスが市の介護予防・日常生活支援総合事業、いわゆる総合事業へ移行されました。10年目を迎える今、支援が必要な方がきちんとサービスを受けられているのかという問題意識をもち、以下質疑します。

(1) 介護予防・生活支援サービス事業費の予算額と過去3年間の推移をお示してください。

(2) 総合事業の対象となる要支援の方や事業対象者人数過去3年間の推移と来年度の見込み数、また、2017年度との比較も合わせてお示してください。

(3) 介護予防の訪問や通所、生活支援の訪問や通所サービスを請け負う事業者の数と、実際に総合事業での給付をしている事業者の数をそれぞれお示してください。

(4) 介護予防・日常生活支援サービス事業の来年度の報酬単価は昨今の異常な物価高騰や、公定価格である他職種の賃上げ水準を反映できるものになっているでしょうか。2017年度との比較でお示してください。

(5) ケアプランの作成単価について、要支援、要介護それぞれお示してください。

(6) 総合事業の住民主体による支え合い事業の現在の数と来年度の予算額をお示してください。継続のための課題はどのように認識しておられますか。

(7) 9期計画の中の包括的支援事業費・任意事業費は約12億9千万円必要と見込まれていますが、介護特会上の包括的支援事業等諸費は、来年度予算ではいくら計上されていて、その中の主な内容は何ですか。

(8) 介護人材不足解消のために新たな予算・事業はあるでしょうか。

(9) 老人福祉総務費の中には次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の委託費が含まれています。この間の総合事業を市としてどう総括し10期計画に活かしていきますか。ご所見をお示してください。

2. 学校給食の質の向上について

甲第4号議案 令和8年度岡山市一般会計予算、第10款教育費中の学校給食費についてです。

物価高騰の中で学校給食費の小学校の無償化や、中学校の据え置きを嬉しく思います。岡山市で育つ子どもたちのために、より良い給食の充実を求め質疑します。

(1) 山南学園では今年度からアレルギー対応のための除去食の給食が始まりました。そのための調理員の人員確保は来年度どのようになっていますか。今年度との比較でお示してください。

(2) 正規調理員の来年度の新規採用予定人数は何人を予定していますか。配置基準に対して現在何%が正規の調理員ですか。

(3) 会計年度任用調理員の来年度の新規採用予定人数は何人を予定していますか。

(4) 調理場再整備計画に関わる費用はどのような内容でしょうか。今後全ての学校で除去食に対応できるようになるでしょうか。

(5) 去年市議会が行ったアンケートでは様々な子どもたちの声が届いていました。来年度予算の中にこういった子どもたちの声はどのように反映されていますか。

(6) 食材をつくる人、運ぶ人、調理をする人、沢山の方が関わり、費用もかけ作られた給食を子どもたちが味わって食べる時間も大切です。アンケートでは小学生は約26%、中学生は40%が食べる時間が短いと回答していました。これについてご所見をお聞かせください。